

令和3年度 工事検査における主な指摘事項

§ I. 土木工事編

1. 施工管理に関すること

(1) 工事实績情報サービス (CORINS : コリンズ) への登録

- コリンズの登録を期限内にしていない。また登録後に、「登録内容確認書」の写しを速やかに監督職員へ提出していない。
- 工事途中で本現場に配置した技術者の変更を行っているが、コリンズの変更登録をしていない。

(2) 施工計画書

- 標準的な施工方法を記載していて、本現場に即した施工内容になっていない。
- 管理項目、管理基準・規格値および測定方法や頻度等を定めた「出来形管理計画」を提出していない。
- 福岡県の「土木工事施工管理の手引き」を基に作成した「品質管理計画」を提出していない。
- 「緊急時の体制連絡系統図」を作成しているが、関係機関の連絡先の記載が不足している。

(3) 施工体制

- 工事現場に掲示が必要な標識類が不足している。

【必要とする標識類】

- 元請業者の建設業の許可票、労災保険関係成立票、施工体系図、建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場標識、緊急時連絡表(最寄りの病院までの経路図とセット)
- 施工体系図が、各下請業者の施工分担関係が分かるような系統図になっていない。
- 下請契約報告書を、下請負人決定後、期限内に提出していない。
- 下請負人が契約した工事を再下請負しているが、元請に対し、再下請負通知書と契約書等の写しを揃えて提出していない。

(4) 建設副産物

- 建設リサイクル法対象工事及び資源有効利用促進法に定められた工事として、工事着手前に再生資源利用(促進)計画書を提出しているが、COBRIS システムで出力した「建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画)」をセットで提出していない。

(5) 安全管理

- バックホウによる二次製品吊り込みの場合に必要なクレーン機能付を確認できる写真又は資料がない。

(6) 着工前測量及び成果

- 測量標(仮BM)の管理に必要な背景を入れた写真とアップ写真がない。
- 工事着手前に実施する工事測定の項目内容に不足がある。

(7) 各種書類

- 下請契約を行った場合に提出する本市暴力団排除条例関連の「誓約書(下請負人用)」の写しを提出していない。
- 契約図書に明示した第三者賠償責任保険の加入が確認できる資料として、証券等の写しを提出しているが、工事中に保険期間が失効している。
- 契約図書に明示した法定外労災保険の加入が確認できる証券等の写しが提出されていない。
- 着工前測量等、事前調査の確認成果を監督職員に報告しないまま、着工している。

2. 出来形管理に関すること

(1) 出来形管理表(図表含む)の充実度

- 出来形管理全項目の結果を一覧表示した「出来形管理総括表」を提出していない。
- 監督職員の確認を受けた出来形管理計画に対し、出来形管理していない工種がある。
- 出来形管理を行う測点ごとに、設計値、実測値、設計値と実測値との差を一覧表示した「出来形管理図表」を提出していない。

(2) 出来形管理写真の充実度

- 検査時に見えなくなる不可視部の写真がない。

(3) 出来形測定への配慮

- アスファルト舗装工の出来形管理展開図に、出来形・品質管理コアの採取位置を記入していない。
- 区画線工の出来形管理展開図に、テストピースの採取位置、刻印位置を記入していない。
- 設計図利用による出来形管理図を作成しているが、契約変更による設計値が最新の設計値になっていない。

3. 品質管理に関すること

(1) 品質管理

- 使用材料の品質を把握するために、物理的・化学的試験又は測定を行った結果を一覧表示した「品質管理総括表」を提出していない。
- 品質管理総括表に、生コンクリートの試験項目のスランプ試験、空気量測定が不足している。

(2) 材料承認願

- 材料承認願に、設計計上した材料が揃っていない。
- 石材・骨材等の新材の使用承認を受ける場合に必要「岩石採取計画認可書」の写しを添付していない。
- 鋼材メーカーが発行した鋼材の品質を証明するミルシートを提出していない。

(3) 各種試験成績

- 舗装工に使用した材料の基準密度、最大乾燥密度が、材料承認を受けた時のものと一致しない。

4. 各種工事に関すること

(1) 土工

- 機械床掘後の基面整正の状況が確認できる写真がない。
- 締固めについて、層厚の計尺写真、各層毎の施工状況が分かる写真がない。
- 現地盤の段切りについて、最少幅、最少高等が確認できる写真がない。
- 建設発生土処分地計画(確認)書に記載している処分先に搬入したことが確認できる写真がない。

(2) 構造物取壊工

- 各廃棄物ごとに、施工状況、対象物の取壊し寸法が分かる写真がない。
- アスファルト殻のダンプ積込みの際、バックホウのバケットに収容できるサイズに小割しないまま積込みしている。
- 廃棄物の適切な処理状況(代表車番による積込み～処分場搬入)が分かる写真がない。

(3) 現場打コンクリート構造物

- 鉄筋組立後の、かさね継手長が確認できる写真がない。
- 型枠組立完了時に、スパーサーの数、底・側面のかぶり厚さが確認できる写真がない。
- 打込み状況や、バイブレーターの使用状況を撮っていない。
- 養生マットを用いた養生状況写真を撮っていない。

(4) ブロック積

- 胴込・裏込コンクリートの打込み、バイブレーターの使用、養生状況が分かる写真がない。
- 水抜き管に、吸出し防止処理をしている写真がない。

(5) 植生マット張工

- アンカーピン・止釘の打設状況が分かる写真がない。
- マットの施工状況(法肩部の巻込み、横方向の重ね)が分かる写真がない。

(6) コンクリート二次製品

- ボルト連結タイプのコンクリート二次製品(擁壁、側溝等)の施工状況において、ボルト取付け、切欠穴の高品質モルタル充填状況が確認できる写真がない。

(7) 地盤改良工

- 浅層混合処理工法による地盤改良の工程ごとの施工状況(改良範囲の明示、改良深度の確認、セメント散布状況等)や、固化材の使用数量が確認できる空袋写真がない。

(8) 舗装工

- 下層路盤工の品質管理試験項目のプルーフローリングを実施していない。
- 交通開放時の舗装表面温度が分かる写真がない。
- 出来形管理コアの採取位置が分かる写真や、コアせん断模様が確認できるアップ写真がない。
- アスファルト乳剤散布において、均一に散布している状況写真がない。

(9) 区画線工

- 塗料、ガラスビーズ及びプライマーの使用した数量が計測できる空袋・空缶の管理写真がない。
- 使用塗料の熔融状況や、加熱温度が確認できる写真がない。
- 厚さ・幅が、福岡県の「土木工事施工管理の手引き」の出来形管理基準にあるテストピースにより管理されていない。

(10) 路床改良工(Fe 石灰処理等)

- Fe 石灰処理土の1層当たりの施工厚が確認できる写真がない。
- Fe 石灰工法の品質管理項目にある Fe 石灰単体の「使用数量伝票」の写しを提出していない。

(11) 路面切削工

- 路面切削厚さの検寸値を確認できる写真がない。

(12) かご工(袋詰含む)

- 袋型根固め工の施工にあたって、ユニット(袋)の製作工程(製作用型枠の設置、中詰め材の充填、口縛り等)が確認できる写真がない。

(13) 上水道工事

- アルミ矢板工法により土止めを行っているが、根入長が確認できない。
- 管上20cmまで管廻りを丁寧に、偏圧を与えないよう人力で締め固めていることが分かる写真がない。
- ダクタイル鋳鉄管据付工において、管が移動しないよう胴締めを堅固に行っていることが分かる写真がない。
- E F 接合の合否判断となるインジケーターの隆起状況を確認できる写真がない。

(14) 薬液注入工

- 注入量の確認に必要なゲルタイム(硬化時間)の記録写真がない。

(15) あと施工アンカー

- ケミカルアンカーの工程状況（穿孔状況、孔内清掃、カプセル挿入、アンカー筋埋込み等）が分かる写真がない。